

# 令和6年度事業計画

## <重点目標>

一般社団法人 下関観光コンベンション協会の組織の強化と活動の一層の充実を図るため、次の事項を新年度重点目標として取り組んでまいります。

### 1. 組織体制の強化

- (1) 理事会、三役会等による協会組織体制強化
- (2) コアメンバーによる問題解決会議の開催
- (3) 働く意欲の向上につながる職員待遇等の環境改善による事務局体制の強化
- (4) 協会設立90周年記念式典の開催

### 2. 官民協力体制の強化

- (1) 役割分担、協力体制の再確認
- (2) 協力体制の強化、再構築

### 3. 財政基盤の強化

- (1) 新規会員の加入促進
- (2) 旅行業等による収益事業の取り組み強化
- (3) 上臈道中事業の収支健全化

### 4. 観光振興事業の強化

- (1) with コロナの中での反転攻勢として、より積極的な観光振興策の実施
- (2) しものせき観光キャンペーン事業の取り組み強化
- (3) 体験型観光の充実整理に向けた取り組み強化
- (4) 修学旅行や周遊観光への取り組み強化
- (5) 他団体との連携強化
- (6) クルーズ船客の周遊促進、外国人観光客誘致策強化

### 5. MICE誘致の強化

- (1) 戦略的なMICE誘致推進事業の取り組み強化
- (2) MICE開催等での的確なサポート実施による主催者からの高評価獲得

令和6年度の当協会の事業実施に際して、昨年より国内外で with コロナに完全に舵を切る中、コロナ禍からの反転攻勢としての積極的な事業、取組を継続するとともに、新たな生活様式に対応できる観光関連事業の構築に向けて、関係各団体と協力関係を強化し、最善の観光振興策、おもてなし策を実践してまいります。

重点目標の一つ目、組織体制の強化については、引き続き理事会、三役会等により体制の強化に取り組むとともに、「会員及び収益収入増強改善検討会議」や「先帝祭上臈参拝道中問題改善検討会議」等のコア会議を引き続き実施し、協会のなすべき事業を戦略的且つ確実に進めてまいります。コア会議の一つ、「飲食、宿泊業活性化検討会議」では、それぞれの主要団体との連携を一層深め、協働するネットワークを築いて、コロナ禍からの一日も早い復活を目指します。これらにより、適宜適切に動くことのできる組織体制の一層の強化に努めてまいります。事務局体制についても、引き続き働く意欲の増進につながる職員待遇等の環境改善を実施するとともに、旅行業などの資格取得や継続のための研修にも積極的に参加できるような体制作りに取り組んでまいります。加えて、令和6年12月21日は、当協会が下関観光協会として設立（昭和9年12月21日）されて90周年となる記念すべき年であるため、記念式典等を行い、民間における観光振興の枢軸となる団体であることを再認識することで、組織体制の一層の強化に努めてまいります。

重点目標の二つ目、市や県等との官民協力体制の強化については、下関市全体の観光振興推進において、特に車の両輪ともいべき市と当協会相互で定期的協議を実施、両者の役割分担、協力体制を再確認し、より強力な体制の実現、再構築に繋げてまいります。

重点目標の三つ目、財政基盤の強化については、新規会員の加入促進とともに、協会が資格を有する旅行業を中心とした収益事業等への取り組みを引き続き強化してまいります。上臈道中事業の収支健全化に向けても、下関市からの補助金増額や新たな収入源の確保に向けて、最善策を取るよう努力してまいります。

重点目標の四つ目、観光振興事業の強化については、with コロナの中での反転攻勢として、より積極的な観光振興策を実施。そのために令和4、5年度と採択された観光庁の補助事業やおいでませ山口観光キャンペーン推進事業等、国、県、市等の補助金事業についても引き続き活用に向けて、果敢に取り組んでまいります。

当協会が会長並びに事務局を務める「しものせき観光キャンペーン実行委員会」においては、引き続き中心的な役割を果たせるよう全力で取り組みます。2024年のキャンペーンテーマ「食に、歴史に、文化に、遊び！体験できるしものせき！！」に沿った事業を着実に実施してまいります。また、2025年のキャンペーン企画についても、当協会が中心となり企画できるように準備を進めてまいります。第4回となる「三つの日本一 ふく、くじら、あんこう祭り」についても、当協会を中心として、飲食、宿泊、観光全ての関係団体で取組を強化し「食のまち 下関」を代表するイベントとなるべく努力を傾注してまいります。

体験型観光の充実整理に向けた取組の強化については、令和5年度観光庁の補助事業「インバウンドの地方誘客や観光コンテンツ造成支援事業」として採択された「FUN SHIMONOSEKI」体験型観光コンテンツ造成事業での4つのコンテンツをモデルケースとして、そのノウハウを市内の観光事業者全体に波及できるように情報を発信し、一体感のある受け入れ態勢、地域づくりを目指し、協会が提供するコンテンツの一つ一つが満足できるものとなるように充実整理を図ってまいります。

修学旅行や周遊観光についての取組強化については、引き続き関係先訪問等による情報発信を実施、他団体との連携、外国人観光客誘致策についても各取組を強化してまいります。

重点目標の五つ目、官としては取り組みにくく、一方で経済波及効果の高いMICE誘致については、引き続き当協会で積極的に取り組んでまいります。コロナ禍で一時は、ほぼ消滅状態にあった学会等のコンベンションは、急激に回復状況にあります。特に令和6年度においては第79回日本消化器外科学会他、3,000人以上の大型コンベンションが数多く開催予定であり、これらに対する確かなサポート実施による主催者からの高評価獲得が次の大型コンベンション誘致に向けての重要なポイントになるため、万全を期した取り組みを進めてまいります。

これらの取組により、本市の歴史・自然・食と豊富な観光資源を最大限活用し、観光・コンベンション両事業を通して交流人口の拡大を図り、地域活性化の推進、元気でホスピタリティあふれるまちづくりに努め、観光都市&コンベンション都市No.1を目指します。加えてまず何よりも、下関観光コンベンション協会の会員の利益に繋がり、会員の信頼に応えることのできる協会となるべく努力してまいります。

## <事業内容>

### 1. 観光客の誘致促進と物産等の紹介宣伝及び観光行事の開催・助成事業

- (1) しものせき観光キャンペーン事業
- (2) 観光宣伝事業
- (3) 先帝祭上臈道中事業の伝統保存並びにPR事業
- (4) 三つの日本一 ふく、くじら、あんこう祭り開催
- (5) コロナ禍による観光客落ち込みからの回復に向けた対策事業
- (6) 体験型観光推進
- (7) 周遊観光ルート作成、推進
- (8) 修学旅行誘致促進
- (9) 関門海峡花火大会への協力
- (10) 馬関まつりへの協力
- (11) ふくの日まつり及びふく供養祭への協力
- (12) 郷土芸能保存育成事業
- (13) その他各種地域観光行事への協力

### 2. 観光に関する調査研究並びに情報収集・発信事業

- (1) ホームページの充実
- (2) Facebook の充実
- (3) マスコミ（テレビ、雑誌等）活用による情報の提供
- (4) 観光関係資料の収集と調査研究
- (5) 会員からの積極的情報収集及び発信

### 3. 観光資源の保存及び開発事業

- (1) 紅葉館管理運営
- (2) 観光資源等調査

### 4. 観光客への利便提供と接遇の向上に必要な事業

- (1) 下関港国際ターミナル観光案内所の管理運営
- (2) JR 下関駅、新下関駅観光案内所、観光情報発信ターミナルの管理運営
- (3) 観光ガイド・観光案内所職員の育成
- (4) 観光サービス講習会の開催

## 5. 観光事業関係団体及び観光機関との連携事業

- (1) 市・県等の公的関係機関との協力並びに連絡調整
- (2) 県内外、各観光・コンベンション等団体との協力並びに連絡調整
- (3) 日本観光振興協会等との連絡調整
- (4) 市内各種団体との協力並びに連絡調整

## 6. M I C E 誘致推進事業

- (1) M I C E の誘致及び支援活動
- (2) M I C E の広報及び宣伝活動
- (3) M I C E の調査及び企画
- (4) M I C E の情報収集及び提供

## 7. 国際観光事業

- (1) 外国人観光客の誘致並びに滞在促進事業
- (2) Weibo、Redbook（中国向け）、Facebook（台湾向け）の充実
- (3) 関門港クルーズ振興協議会事業
- (4) 大型クルーズ客船受け入れ促進事業
- (5) 外国人観光客向け観光案内業務の充実
- (6) 大韓民国姉妹締結協会等との交流事業

## 8. 収益事業の開発と財政基盤の強化

- (1) 会員入会促進
- (2) 新たな収益事業の検討及び実施
- (3) 旅行業・委託事業における収益確保、拡大
- (4) 観光カレンダー、名刺台紙、先帝祭クリアファイル、ふく刺し缶バッチ、絵葉書、ふく刺しTシャツ等の販売等

## 9. 協会設立記念事業

- (1) 下関観光コンベンション協会設立 90 周年記念事業